障害福祉サービス共通評価基準　概評　〔各シート共通〕

○概　評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。
・事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている。
→　玄関周りにわずかな段差、階段がある。移動の際は必ず手をつなぐようにしている。
・第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている。
→　今年度、他の事業所から見学に来てもらった。今後も、必要に応じて関係機関に見てもらう機会を増やしていく。
・平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している。
→　季節に合わせた芸術活動、イベントを考えプログラムを考えている。様々な経験ができるよう、きめ細やかな計画を立てている。
･医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。
→　相談員、児童発達支援センターからの情報のみで、就学前に利用していた園との情報共有は行っていない。
・学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している。
→　現在まで対象者がいなかったため、情報提供の実績はない。
・放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある。
→　他の児童クラブとの交流を望まない保護者の意見もあるので、現在は考えていない。
・（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している。
→　全体会に参加し、分科会の会議記録にはかかさず目を通した。時間のやりくりをし、分科会にも参加していきたい。
・保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っている。
→　保護者が集団で集まる機会がなく実施できていない。保護者が集まる機会があれば実施していく。
・父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している。
→　希望される方がいないので、保護者会等の開催は今のところ考えていない。
・事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている。
→　地域住民の招待は現在行っていません。地域の実情を踏まえ、夏祭りへの招待などを検討したい。
・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している。
→　BCPの内容についてわかりやすい形で保護者様に周知できないか検討したい。
③項目評価を通じて気づいた点
・外部との情報交換や市、学校、各機関との連携は少しずつとれるようになってきた。
・危機管理については、マニュアルなどの整備はできているが、保護者への説明責任は不足している。
・イベントの持ち方を工夫し、地域住民とのふれあいの場が持てるよう模索していきたい。

○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する項目	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 （○年○月から○年○月まで）
事業所のバリアフリー化	玄関周りにわずかな段差がある。今後改善が必要な場合は検討する。	継続	
児童発達センター等専門機関との連携	困難ケースについて全職員で共有し、取組の充実を図る。	継続	
緊急時、防犯、感染症対応マニュアル	広報などを通じて感染所対策や危機管理について、職員、保護者に周知する。	継続	
地域自立支援協議会等の参加	送迎時刻と重なる場合は送迎業務を交代するなど参加体制が取れるよう努力する。	継続	
避難訓練	効果的な訓練ができるようきめ細やかな計画を立てていくとともに、訓練の様子を広報で知らせる。	終了	
自己評価の結果の公開	文書で保護者全員に評価結果を知らせるとともに、ホームページでの公開を実現する。	終了	
第三者による外部評価の実施	学校や関係機関、他の事業所のスタッフに支援の様子を見てもらい意見交換をする。	継続	
PCのデータベースの設置	PCデータのバックアップができるよう設備を整える。	新規	